都立葛西工科高等学校　グランドデザイン

【生徒／学校の現状】
・学習習慣が確立されておらず、基礎学力や学習意欲が低い。
・基本的生活習慣や規範意識、社会への適応能力が身についていない。
・進路目標が明確でなく、工業人としての意識や技能が低い。
・自己肯定感が低く、コミュニケーション能力が不足している。
・物事に対する積極性や判断力が欠如している。
・地域行事に参加し、地域連携に多く取り組んでいる。

【予想される社会の変化】
・情報化、グローバル化、ＡＩ時代による多様な人とのコミュニケーションの重要性、地球環境の変化への適応能力が必要な時代となる。
・人口減少・高齢化の進行に伴い、現役世代一人ひとりの力が、より一層期待される。

【教育目標】
・知性を高め、真理と自由を愛する精神を養う。
・自ら学び、自己を高めて自信を持って生きることのできる力を身に付けさせる。
・互いの個性を尊重し、思いやりと規範意識のある人間を育成する。
・心身を鍛え、健康で責任感のある人間を育成する。
・技術・技能の基礎を身に付けさせ、勤労をたっとび、責任を重んじ、社会に貢献する人間を育成する。

【学校像/学校経営計画】
・産業界のニーズに応えられる人材を育成するとともに、心身共に健康な生徒を育成する学校。
・キャリア教育を通して、工業人として職業観・勤労観を育む学校。
・コミュニケーション能力を高め、個性・能力を伸ばし、自信と誇りのもてる活力ある学校。
・地域と連携し、地域に貢献する学校。

【目指すべき生徒の将来像（２０年後の生徒の姿など)】

地域をハッピーにするテクニカルヒーロー　～地域の発展に貢献し、工業人として活躍できる人～

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

①基礎的・基本的な知識・技能の習得　②考える力　③発信する力　④傾聴力
⑤社会に必要な力　⑥働きかけ力　⑦職業意識・勤労観

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		定義	レベル１ 努力を要する	レベル２ もう少しで満足できる	レベル３（目安） 概ね満足できる	レベル４ 十分満足できる	目指すべき生徒の将来像
知識 技能	基礎的・基本的な知識・技能の習得	授業等において、基礎的・基本的な事項について、習得している	授業内容に対して興味・関心をもち、基礎的・基本的な内容について、身につけようと努力している。	授業内容に対して興味・関心をもち、基礎的・基本的な内容について身につけている。	授業内容に対して興味・関心をもち、身につけた知識・技能を利用できる。	授業内容に対して興味・関心をもち、身につけた知識・技能を課題解決に利用するとともに、新たな知識や技能に対してつながりを見出すことができる。	地域をハッピーにするテクニカルヒーロー
思考力 判断力 表現力	考える力	課題を見つけ、解決するために考えることができる力	課題を自ら見つけることは困難だが、指示があれば取り組むことができる。	課題を自ら見つけ、やるべきことについて理解し、アドバイス等の支援があれば、取り組むことができる。	課題を自ら見つけ、積極的に課題解決に向け取り組むことができる	課題を自ら見つけ、他者の意見を参考にしながら最適な解決策を用いて、課題を解決できる。	
思考力 判断力 表現力	発信する力	自分の意見をわかりやすく伝える力	他者に助けてもらいながら、自分の意見を伝えようと努力している。	自分の意見を整理し、相手に伝えることができる。	伝えたいことを自分なりに整理し、相手に理解してもらえるように、伝えることができる。	相手の立場、気持ちを考え、具体的に例を用いながら、最善の手段で伝えることができる	
思考力 判断力 表現力	傾聴力	相手の意見を注意深く聞く力	相手の意見を素直に聞こうとしない。または、聞き入れて理解しようとしていない。	相手の意見を聞くことはできる。	相手が話しやすい雰囲気づくりをしており、意見を素直に聞くことができる。または、理解している。	相手の意見を前向きな気持ちで素直に聞き、適切なタイミングで質問ができる。	
学びに向かう力・人間性等	社会に必要な力	社会のルールを守るカや時間管理できるカ	学校や授業のルールやマナー、時間管理などについて理解しているが、行動が伴わない。しかし、指摘をされたらその場で正すことが出来る。	学校や授業、時間管理、社会のルールやマナーを理解しており、周囲に迷惑をかけないよう行動できる。	学校や授業、時間管理、社会でのルールやマナーを理解しており、自らの行動について適切に律することが出来る。	学校や授業、時間管理、社会のルールやマナーを理解しており、周囲に注意を促しながら行動できる。また、困ったことがある場合には、報告・連絡・相談を行うことができる。	
学びに向かう力・人間性等	働きかけ力	他者の価値観を尊重し、周囲の人を巻き込み一緒に動くカ	周囲の人への働きかけが十分でない。	周囲の人と協力して取り組むことができるが、新しい提案はできない。	自らが動き、周囲の人に声かけをすることができる。または、他者の考えを共有して行動できる。	周囲の人に、目的を共有する働きかけを積極的に行い、理解を得たうえで、周囲の人と一緒に動いている。	
学びに向かう力・人間性等	職業意識・勤労観	自己の進路目標達成のために、計画的に考えることができる	仕事の内容について、理解し、自分の進路について、イメージをもつことができる。	学校で学んだことから、働くことの意義や仕事内容を理解し、自分の進路について考えることができる。	将来の仕事を見据えながら、学校で学んだことをいかそうとしている。また、進路計画を立てるために必要な情報を選択し、計画的に考えることができる。	将来の仕事を見据えながら、学校で学んだことや経験・体験したことをいかし、希望する進路実現に向けて、自ら課題を設定し、その課題を解決することができる。	